

浮かんでいきます。境内を掃き清めるといふ神様へのご奉仕をすることで、ひらめきとしてご神示頂いているものだと感じております。掃除をするということに

お陰話です。車のディーラーにお勤めで、一店舗の責任者を任せられました。販売は順調だったのですが、あるときを境に成績が伸びなくなりました。神父が御神宣致しますと、表鬼門が穢れているとのこと。

店舗に戻り調べてみますと、ちょうど北東の角に花壇を設けてありました。そこを良く見ますと、通行人がいっぱいゴミを捨てておりました。

そこをきれいに掃除されますと、再び売り上げが伸びましたというご報告がありました。

掃除をするということには、見た目にきれいになるのは勿論、清浄な「気」を保つということにも通じるものでございます。

修行の祝詞を思い出し「極めて汚きも溜まりなれば汚きことあらじと、内外の玉垣清く清しと申す」と申します。汚れたものが溜まっていると、悪い気が溜まるので良くないという

ことです。その為にも、まずは神様のお住まいであるご神前、そしてお家や職場でしたら、未来を司る表鬼門にあたる北東を常にきれいに掃除しておく。

お陰話 交通事故にも良き運びを得



長澤豊信氏

先日頂きました大きなお陰を披露させて頂きます。五月二十五日、教会の修行日に、午前中お参りをした

帰りの道で、西宮への帰宅道で、阪神高速を武庫川で降りました。武庫川の降

り口はぐるっと一周回る、円形のスロープで、よく事故が起きます。

そのカーブを降りていくと後ろからドーンと大きな音が聞こえてきました。バックミラーで確認しますと、軽自動車か宙を浮いておりました。

るだけでも、そこに良い運気が流れ込んで来て、様々な成長を促してくれるものであります。

良い運氣、又、良い気がそれぞれのお家、職場に巡ってれば、健康を保ち、物事が順調に運ぶというこ

とです。掃除をするということには、自分たちの身も心も常に清く正しく保つ、そして健康を保つ一つの近道

として何よりも、全ての中心に大神様をお祀りすることが大切な事です。

話を聞きますと、相手は愛知県の方で、西宮の道は全く知らず、簡単に回れる道だと思つたらなかなかカーブしきれず、本人も放心

状態で何が起きたのか解っていない状態でした。車の方は、私自身、車の板金塗装の会社を営んで

おりますので、直ちに修理しました。身体に怪我なく済まして頂いただけでなく、実はこの車の修理に関してもお陰を頂きました。

その様な状況の中で、今の事故でした。もしかすると、事故の保険でこの不具合も修理できるかも知れないと思いましたが、保険会社の方も、この不具合はこの度の事故とは関係ないものですねと仰います。

それはもつともなことであり、毎日信仰生活心得で、「よくばりな心はだしませ

ん」と申しておりました。更に身体の具合も聞かれましたが、お陰様で怪我等

もないですし、言葉を大きくくしたくもありませんでしたので、人身は取り消します、と伝えました。

それでしたら、そのご厚意も考慮して、別件の不具合も一緒に見ます、というお返事を頂きました。

事故直後、教会へご報告をさせて頂いたとき、御神宣を仰ぎましたところ、「何か悟ることがあるよ」とのこと、私なりに考えましたところ、少し口が過ぎたところがあつたかと反省致したところでございます。

早く悟らせていただき、この様な事故に遭つても、良き運びをいただきました。その様な事で、事故自体、無傷で済ませて頂いたお陰

と、この不景気に自社の代車の不具合を保険で修理させて頂いたお陰、大きなお陰を二つ同時に頂きました。ありがとうございました。

ありがとうございました。

教会行事

Table of church events including 月並祭 (July 1st), 宝生会 (July 2nd), 御本宮月並祭 (July 5th), 御本宮遙拝式 (July 8th), 修行日 (July 9th), 教祖祭 (July 11th), 米子地区敬和会 (July 12th), 西播教会修行日 (July 15th), 月並祭 (July 19th), 養老教会修行日 (July 22nd), 神・伝・灸 (July 23rd), 夏休み子供お楽しみ会 (July 25th), 宵宮式・納涼会 (July 26th), 立教記念大祭 (July 26th), 月並祭 (July 29th), 御本宮月並祭 (July 30th), 御本宮遙拝式 (July 31st), 修行日 (August 1st), 教祖祭 (August 9th).



発行所 宝生堂大阪本部 大阪府西區北堀江3丁目10番 電話 06(6531)6722 FAX 06(6531)6152

7月号

自家成立の 根源は和にあり 秩序の根源は 神祖崇敬より

ご教話 国家の盛衰に関わる人口問題



教主・大阪本部長様

六月に入りましても、毎日の様に何人が感染、という報道を目にしますが、日本に於けるこれまでの感染者数は、約0・0001%。およそ一万人に一人ほどの割合です。

ですからいつも申します様に、直接ウイルスの影響を受ける人よりも、今後の経済的な影響を受ける人の方が遥かに多い訳です。

扱、現在日本が抱える問題といえば、コロナウイルスだけで、勿論無く、数年前から取り上げられており、今年令和二年現在、日本の女性人口の半数が五十歳

を超えております。原因は、何と言つてもこのものの数が減っているからです。『未来の年表』という本があります。著者は産経新聞論説委員の河合雅司氏で、主に人口問題を研究しておられるジャーナリストです。

教祖祭 (6月9日)

人口問題を研究する様々な機関では、もつと先にこの数字が出ると考えられておりましたが、その予想よりも十五年から二十年早く、百万人を下回る時代がやって来て、それ以来ずっと百万人を下回っております。

更にこのまま減り続けると、今から四十年後、日本の人口は約九千万人になるといわれております。

河合氏は「国家が減じるには、もう今は銃弾の一発も要らない時代になりました。結婚するもしないも、子供を持つも持たないも、個人の自由だと考える人が増えるだけで、社会は崩壊するのです。」と述べます。

人口が減るとの様な問題が起きているのかという点、地域によっては郵便局や銀行が無くなります。インフラ整備にも手が回らなくなるといわれています。

本部の夏祭り 立教記念大祭

そして四年後の二〇二四年。何と、国民の三分の一が六十五歳以上になります。そうすると、年金制度にも問題が出てくるかも知れません。

更に二〇三三年。三戸に一人が空き家になるといわれております。そうすれば、不動産価値が下がっていくという問題もあるでしょう。

これらを解決するためには何が必要なのでしょう。ちなみに、現在の日本の出生率は女性一人あたり一・四。安倍首相は一・七から九にしたいと仰つていますが、

「二」を超えないと人口は増えません。現実にはなかなか難しいかも知れません。政府は出生率を少しでも

ご教話 神道精神の基本は清浄

活の中で、ご家庭で、或いは職場で、頭を巡らすこともおありかも知れません。私などは、何かに思い悩んだとき、庭掃除や草引き

をします。落ち葉を掃いて、土用の期間に延びた雑草を抜いたりします。草引きをしておりますと、不思議と様々なアイデアが

と、この不景気に自社の代車の不具合を保険で修理させて頂いたお陰、大きなお陰を二つ同時に頂きました。ありがとうございました。

ありがとうございました。